

東洋産業だよりのバックナンバーは、ホームページでご覧いただけます。

□ トピック □ 人間だけでなく犬にまで!?

日が落ちるのが早く、涼しい日が多くなってきました。紅葉狩りや登山などと野外に出かける機会が多くなっているかと思えます。

さて、野外に生息しているマダニという吸血性のダニをご存知でしょうか？これらの中には、「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)」というウイルスを持ったものがあります。このウイルスを持ったダニに吸血される事によって人間が感染し、患者は現在西日本を中心に13県、43人、内18人が死亡しています。今回、新たに犬にも感染することがわかりました。犬の場合、SFTSウイルスに感染しても発病したという報告はなく、犬から直接、人に感染した例はこれまで知られていません。このように、犬に陽性反応が見られたということは、身近な場所でウイルスを持ったダニが生息しているということです。

野外に出かける時は、長袖・長ズボンを着用し、むやみに草むらなどに入らない様注意しながら、行楽を楽しみましょう。



上: マダニ感染症の患者確認県と飼犬陽性率 (朝日新聞デジタルHP参照)
左: マダニ

□ お知らせ □ この時期考える防虫防鼠対策



暑さも落ち着き、野外で発生するユスリカやカ等の昆虫類は動きも鈍くなり、徐々に減少していきます。しかし、ここで油断してはいけません。冬季には冬季の防虫対策が必要なのです。

屋内は冬でも作業中の暖房や機械の運転などで外気に比べ暖かく、昆虫類にとっても心地よい環境です。また、本来冬眠状態であったものが、暖かい屋内を春だと勘違いして寝ぼけて出てくる事もあります。また、鼠族はだんだんと寒くなり、より工場内に侵入しようと躍起になっています。このような昆虫類や鼠族が屋内に侵入してくるのを抑えるために、工場の設備を今一度確認してみてもいいでしょうか？ 普段使用していないドアのパッキンや窓枠、換気扇や排水桝などです。また、来年に向けて、周囲での発生を抑えること、近づけないこと、隠れ家や越冬場所を与えないことなどが必要です。伸びっぱなしの草木を刈り取り、落葉や枯草を撤去する、山積みされたパレットやダンボールなどは整理整頓し、不要なものは廃棄、必要な物だけ倉庫に移動するなどがあります。

弊社では5S活動や総合衛生サポートなどでこういった場所をなくしていくお手伝いもさせていただきます。ぜひ一度お問い合わせください。

□ 豆知識 □ 肉食植物!?

ホームセンターなどの一角で、食虫植物を見たことがありますか？ 世界には約600種が知られ、日本にも約20種の自生が見られます。

まず、食虫植物の定義ですが、微生物や昆虫等を誘引、捕獲、消化、吸収、栄養を自分のために使うことのできる植物ということです。田畑や畦などで見られるムシトリナデシコは、名前だけ聞けば、食虫植物に思われがちです。しかし、実際に捕虫することはできますが、消化・吸収はできません。そのため、食虫植物には当てはまらないのです。

また、捕虫方法も様々です。ウツボカズラなどの落とし穴式や、モウセンゴケなどの粘着式、ハエトリグサなどの挟み込み式などが見られます。ハエトリグサなどは、植物ではありますが、虫を捕虫葉で1秒足らずで挟み込むという素早い動きが可能です。

捕虫葉の大きさにもよりますが、ショウジョウバエなどの小型ハエから、イエバエなどの大型のハエ、ハチなども捕虫できるようです。さらに、海外には、ネズミを丸々、捕食できるほどの種もいるようです。一度、育ててみては、いかがでしょうか？



ハエトリグサ



総合衛生コンサルタント・生物害防除

東洋産業株式会社

URL: <http://www.to-yo-s.co.jp>

本社: 岡山県岡山市北区新屋敷町3-19-20

TEL(086)241-8080 FAX(086)241-8094

拠点: 大阪, 姫路, 岡山, 倉敷, 福山, 広島, 高松, 松山
関東(市川)